

# A t e r m I T X 9 2 B T

## 機能追加

### 取扱説明書 / データ通信ガイド差分説明書

---

2001年 12月

#### まえがき

A t e r m I T X 9 2 B T (以降 I T X 9 2 B T と称します) で以下の機能をサポートしました。

- 1 . B l u e t o o t h ポートを使用した 1 2 8 k b p s マルチリンク P P P 通信のサポート
- 2 . B l u e t o o t h ポートを使用した非同期通信のサポート
- 3 . B l u e t o o t h ポートを使用した P I A F S 通信のサポート
- 4 . B l u e t o o t h ポートを使用した O C N エコノミー回線使用のサポート
- 5 . B l u e t o o t h ポートを使用した C T I 機能のサポート
- 6 . B l u e t o o t h ポートを使用した U S B ネットワーク機能のサポート
- 7 . U S B ポートを C D C モードで使用した場合の W i n d o w s X P のサポート

本バージョンアップにより、I T X 9 2 B T での制限事項は以下の通りになります。

- 1 . B l u e t o o t h ポートではスティルスコールバックをご使用になれません。
- 2 . B l u e t o o t h ポートで P I A F S 通信中は、その他のデータポート (シリアル、U S B ) は通信できません。
- 3 . その他のデータポート (シリアル、U S B ) を通信でご使用中は、B l u e t o o t h ポートで P I A F S 通信はできません。
- 4 . I T X 9 2 B T を W i n d o w s M E や W i n d o w s 2 0 0 0 のサーバ側としてご使用になる場合、B l u e t o o t h ポートはご使用になれません。

補足 1 ) I T X 9 2 B T の U S B ポートまたはシリアルポートを W i n d o w s X P で  
使用するための手順に関しては、

「 WindowsXP プレインストールをご利用になるお客様用ガイド」

「 Windows2000 から WindowsXP へアップグレードしてご利用になるお客様用ガイド」

「 Windows98/Me から WindowsXP へアップグレードしてご利用になるお客様用ガイド」  
をご参照下さい。

本機能をご利用になるためには、次の3点を行ってください。

- 1 . I T X 9 2 B T を最新のファームウェアにバージョンアップする。
- 2 . I T X 9 2 B T のらくらくアシスタントを最新にバージョンアップする。
- 3 . 本ガイドを参照して、I T X 9 2 B T 添付の「取扱説明書」、  
「データ通信ガイド」の変更点を確認する。

最新のファームウェアやらくらくアシスタントは、「A t e r m S t a t i o n」  
<http://aterm.cplaza.ne.jp/>（平成13年12月現在）  
で入手することができます。

実際にバージョンアップを行うときは、I T X 9 2 B T に添付されている  
取扱説明書の6 - 6 ページ「I T X 9 2 B T をバージョンアップする」を  
ご覧になって行ってください。

「取扱説明書」「データ通信ガイド」の変更点は次ページ以降をご確認下さい。

- 1 AtermITX92BT 取扱説明書の変更点
- 2 データ通信ガイドの変更点

## 1 A tem IX92BT取扱説明書の変更点

- 1.1 「3章 Windowsのパソコンでインターネット」  
「step1 パソコンをつなぐポートを確認する」  
「各データポートで利用できる機能」  
の一覧(3-3ページ)

一覧表の一部を以下の通り変更いたします。

<変更>

<旧>

	Bluetoothポート接続	USBポート接続	シリアルポート接続
非同期 57.6kbps 1	× 3		
128kbps マルチリンク PPP 通信 1	×		
PIAFS 1	× 3		
OCN コミ- 1	× 3		
CTI 機能 1	× 3		
USB ネットワーク 2	× 3		

<新>

	Bluetoothポート接続	USBポート接続	シリアルポート接続
非同期 57.6kbps 1			
128kbps マルチリンク PPP 通信 1			
PIAFS 1			
OCN コミ- 1			
CTI 機能 1			
USB ネットワーク 2			

- 1.2 「3章 Windowsのパソコンでインターネット」  
「step3 パソコンをつなぐ(Bluetoothポート接続)」  
「ITX92BTとBluetooth接続する」(3-20ページ)の  
「お願い」中の以下の内容を変更いたします。

<変更>

<旧>

- ・ITX92BTでBluetooth接続中に、ITX92BTの他のポート(シリアル/USBポート)でPIAFS通信は利用できません。
- ・シリアルポートまたはUSBポートでPIAFS通信中は、ITX92BTでBluetooth接続はできません。

<新>

- ・ITX92BTのBluetoothポートでPIAFS通信中は、ITX92BTの他のポート(シリアル/USBポート)で通信はできません。
- ・シリアルポートまたはUSBポートで通信中は、ITX92BTのBluetoothポートでPIAFS通信はできません。

- 1.3 「3章 Windowsのパソコンでインターネット」  
「step6 インターネットへ接続する」(3-41ページ)の  
「お知らせ」中の以下の一文を削除してください。

<削除>

- ・Bluetooth™接続によるインターネット接続は64kbpsになります。

1.4 「8章 付録」

「製品仕様」

「仕様一覧」(8 - 20 ページ)のサービス機能の一文を以下のように変更いたします。

<変更>

<旧>

128 kbps マルチリンク PPP (注2)

PIAFS 対応 (注4)

OCN エコノミー対応 (注4)

USB ネットワーク (注4)

CTI 機能 (注4)

<新>

128 kbps マルチリンク PPP

PIAFS 対応

OCN エコノミー対応

USB ネットワーク

CTI 機能

- 1.5 「ITX92BT設定記入シート」  
「Bluetoothポート」の  
「MP・BOD機能」(設定記入シート-9ページ)の表を以下のように  
変更いたします。

<変更>

<旧>

MP・BOD機能		
64kPPP・MP時の ACCMの付加	ACCMを付加する*	ACCMを付加しない

<新>

MP・BOD機能		
MPの2本目接続時の 認証	認証する*	認証しない
64kPPP・MP時の ACCMの付加	ACCMを付加する*	ACCMを付加しない
リソースBOD	リソースBODを行う	リソースBODを行わない*
スループットBOD	使用しない*	使用する
	リンク追加算出時間 [	秒](初期値は30秒)
	リンク削除算出時間 [	秒](初期値は10秒)
	リンク追加しきい値 [	%](初期値は70%)
	リンク削除しきい値 [	%](初期値は20%)

取扱説明書の変更点は、以上です。

## 2 データ通信ガイドの変更点

データ通信ガイドは、

CD-ROM (AtermIT X92BT & BT STAR ユーティリティ集) に HTML ファイルで収録されています。

2.1 「手動セットアップ」 - >

「USB ドライバとモデム情報の手動インストール」 - >

「Windows Me/Windows 98SE Bluetooth ポート接続の場合」 - >

「手順 10」

<変更>

<旧>

「AtermIT SYNC115」を選択してください。

アクセスポイントのタイプや目的	選択するモデム情報
同期 64K	AtermIT SYNC115

<新>

接続するアクセスポイントのタイプや通信の種類によって、  
選択するモデム情報が異なります。

通常は、「AtermIT SYNC115」を選択してください。

アクセスポイントのタイプや目的	選択するモデム情報
同期 64K、USB ネットワーク、 マルチアクセス、PIAFS 通信	AtermIT SYNC115
非同期 57.6K	AtermIT ASYNC115
128K マルチリンク PPP、OCN 11/1ミ-	AtermIT MP128

- 2 . 2 「手動セットアップ」 - >
  - 「USB ドライバとモデム情報の手動インストール」 - >
  - 「Windows2000 Bluetooth ポート接続の場合」 - >
  - 「手順 1 1」

< 変更 >

< 旧 >

- 11 . モデルから [ AtermIT 128K Support Series ] を選択し、  
[ 次へ ] ボタンをクリックする  
Bluetooth ポートでは同期 64K 接続しかできませんが、  
ここでは「AtermIT 128K Support Series」を選択します。

< 新 >

- 11 . モデルから [ AtermIT 128K Support Series ] を選択し、  
[ 次へ ] ボタンをクリックする

- 2 . 3 「手動セットアップ」 - > 「インターネットの手動セットアップ」 - >
  - 「WindowsMe/Windows98 の場合」 - >
  - 「ダイヤルアップ接続情報を作成する」 - >
  - 「アクセスポイントの情報を設定する」 - > 「手順 4」 - > 「お知らせ」

< 削除 >

- < お知らせ > を削除します。

- 2.4 「手動セットアップ」 -> 「インターネットの手動セットアップ」 ->  
「WindowsMe/Windows98 の場合」 ->  
「ダイヤルアップ接続情報を作成する」 ->  
「アクセスポイントの情報を設定する」 -> 「手順5」 -> 「お知らせ」

< 削除 >

< お知らせ > を削除します。

- 2.5 「手動セットアップ」 -> 「インターネットの手動セットアップ」 ->  
「Windows2000 の場合」 -> 「ダイヤルアップ接続情報を作成する」 ->  
「手順7」 -> 「お知らせ」

< 削除 >

< お知らせ > を削除します。

- 2.6 「手動セットアップ」 -> 「インターネットへ接続する」 ->  
「WindowsMe/98 の場合」 -> 「インターネットへ接続する」 ->  
「お願い」

< 変更 > 以下の記述を変更いたします。

< 旧 >

< お願い >

- ・ AtermITX92BT で Bluetooth 接続中に AtermITX92BT の他のポート（シリアル/USB ポート）で PIAFS 通信はご利用できません。
- ・ AtermITX92BT のシリアルポートまたは USB ポートで PIAFS 通信中は、AtermITX92BT で Bluetooth 接続はできません。

< 新 >

< お願い >

- ・ ITX92BT の Bluetooth ポートで PIAFS 通信中は、ITX92BT の他のポート（シリアル/USB ポート）で通信はできません。
- ・ シリアルポートまたは USB ポートで通信中は、ITX92BT の Bluetooth ポートで PIAFS 通信はできません。

- 2.7 「手動セットアップ」 -> 「インターネットへ接続する」 ->  
「Windows2000 の場合」 -> 「インターネットへ接続する」 ->  
「お願い」

<変更> 以下の記述を変更いたします。

<旧>

<お願い>

- ・ AtermITX92BT で Bluetooth 接続中に AtermITX92BT の他のポート（シリアル/USB ポート）で PIAFS 通信はご利用できません。
- ・ AtermITX92BT のシリアルポートまたは USB ポートで PIAFS 通信中は、AtermITX92BT で Bluetooth 接続はできません。

<新>

<お願い>

- ・ ITX92BT の Bluetooth ポートで PIAFS 通信中は、ITX92BT の他のポート（シリアル/USB ポート）で通信はできません。
- ・ シリアルポートまたは USB ポートで通信中は、ITX92BT の Bluetooth ポートで PIAFS 通信はできません。

- 2.8 「データ通信」 -> 「128kbps マルチリンク PPP 通信」 -> 「お知らせ」

<削除>

<お知らせ> を削除します。

2.9 「データ通信」 - > 「128kbps マルチリンク PPP で通信する」 - > 「手順1」

< 削除 >

< お知らせ > を削除。

< 追加 >

表に以下を追加。

方法	OS	接続ポート、モード	手順
手動セットアップ	Windows Me	Bluetooth ポート接続	詳細な手順は「インターネットの手動セットアップ(WindowsMe の場合)」を参照してください。 ただし、「ダイヤルアップ接続情報を作成する」の手順 4 でモデム情報から [AtermIT MP128] を選択してください。
手動セットアップ	Windows 98SE	Bluetooth ポート接続	詳細な手順は「インターネットの手動セットアップ(Windows98 の場合)」を参照してください。 ただし、「ダイヤルアップ接続情報を作成する」の手順 4 でモデム情報から [AtermIT MP128] を選択してください。
手動セットアップ	Windows 2000	Bluetooth ポート接続	詳細な手順は「インターネットの手動セットアップ(Windows2000 の場合)」を参照してください。 ただし、「ダイヤルアップ接続情報を作成する」の手順 7 でモデム情報から [AtermIT 128K Support Series] を、手順 16 でモデムプロトコルから [PPP (128K)] を選択してください。

- 2 . 1 0 「データ通信」 - > 「128kbps マルチリンク PPP で通信する」 - >  
「手順 2」 - > 「ご参考」

< 変更 >

< 旧 >

< ご参考 >

128kbps マルチリンク PPP 通信中も、ITMUX を使うことができます。  
ただし、Bluetooth ポート接続では 128Kbps マルチリンク通信は  
ご利用になれません。

< 新 >

< ご参考 >

128kbps マルチリンク PPP 通信中も、ITMUX を使うことができます。

- 2 . 1 1 「データ通信」 - > 「128kbps マルチリンク PPP で通信する」 - >  
「リソース B O D」 - > 「お知らせ」

< 削除 >

< お知らせ > を削除。

- 2 . 1 2 「データ通信」 - > 「128kbps マルチリンク PPP で通信する」 - >  
「リソース B O D」 - > 「リソース B O D を設定する」 - >  
「手順 6」 - > 「ご参考」

< 変更 >

< 旧 >

< ご参考 >

128kbps マルチリンク PPP 通信を ITMUX で使う場合、  
リソース BOD の設定は [ ITMUX 設定 ] タブで行います。  
ただし、Bluetooth ポート接続では 128kbps マルチリンク PPP 通信は  
ご利用になれません。

< 新 >

< ご参考 >

128kbps マルチリンク PPP 通信を ITMUX で使う場合、  
リソース BOD の設定は [ ITMUX 設定 ] タブで行います。

2 . 1 3 「データ通信」 - > 「128kbps マルチリンク PPP で通信する」 - >  
「スループット B O D」 - > 「お知らせ」

< 削除 >

< お知らせ > を削除。

2 . 1 4 「データ通信」 - > 「128kbps マルチリンク PPP で通信する」 - >  
「フレックス B O D」 - > 「お知らせ」

< 削除 >

< お知らせ > を削除。

2 . 1 5 「データ通信」 - > 「ITMUX」 - > 「利用条件」

< 削除 >

利用条件から以下の一文を削除。

- ・ Bluetooth<sup>TM</sup> 通信では ITMUX128K マルチリンク PPP 通信は  
ご利用になれません。

2 . 1 6 「データ通信」 - > 「ITMUX」 - > 「ITMUX で接続する」 - >  
「お知らせ」

< 削除 >

< お知らせ > を削除。

2.17 「データ通信」 - > 「ITMUX」 - > 「ITMUX で接続する」 - > 「手順 1」

< 追加 >

表に以下を追加。

方法	OS	接続ポートモード	通信速度	手順
手動セットアップ	Windows Me	Bluetooth ポート接続	ITMUX128K マルチリンク PPP 通信	詳細な手順は「インターネットの手動セットアップ (WindowsMe の場合)」を参照してください。 ただし、「ダイヤルアップ接続情報を作成する」の手順 4 でモデム情報から [ AtermIT MP128]を選択し、手順 5 で電話番号の後ろに「PB」を付けてください。
手動セットアップ	Windows 98SE	Bluetooth ポート接続	ITMUX128K マルチリンク PPP 通信	詳細な手順は「インターネットの手動セットアップ (Windows98 の場合)」を参照してください。 ただし、「ダイヤルアップ接続情報を作成する」の手順 4 でモデム情報から [ AtermIT MP128]を選択し、手順 5 で電話番号の後ろに「PB」を付けてください。
手動セットアップ	Windows 2000	Bluetooth ポート接続	ITMUX128K マルチリンク PPP 通信	詳細な手順は「インターネットの手動セットアップ (Windows2000 の場合)」を参照してください。 ただし、「ダイヤルアップ接続情報を作成する」の手順 7 でモデム情報から [ AtermIT 128K Support Series]を、手順 8 で電話番号の後ろに「PB」を付加し、手順 16 で モデムプロトコルから [PPP (128K)] を選択してください。

2.18 「データ通信」 - > 「マルチアクセス」 - > 「利用条件」

<変更> 利用条件の一部を以下のように変更します。

<旧>

<利用条件>

- ・ AtermITX92BT で Bluetooth 接続中に AtermITX92BT の他のポート（シリアル / USB ポート）での PIAFS 通信はご利用できません。
- ・ AtermITX92BT でのシリアルポートまたは USB ポートで PIAFS 通信中は、AtermITX92BT で Bluetooth 接続はできません。

<新>

<利用条件>

- ・ I T X 9 2 B T の B l u e t o o t h ポートで P I A F S 通信中は、I T X 9 2 B T の他のポート（シリアル / U S B ポート）で通信はできません。
- ・ シリアルポートまたは U S B ポートで通信中は、I T X 9 2 B T の B l u e t o o t h ポートで P I A F S 通信はできません。

2.19 「データ通信」 - > 「マルチアクセス」 - >  
「マルチアクセスで接続する」 - > 「お知らせ」

<変更>

<旧>

<お知らせ>

- ・ AtermITX92BT で Bluetooth 接続中に AtermITX92BT の他のポート（シリアル / USB ポート）での PIAFS 通信はご利用できません。
- ・ AtermITX92BT でのシリアルポートまたは USB ポートで PIAFS 通信中は、AtermITX92BT で Bluetooth 接続はできません。

<新>

<お知らせ>

- ・ I T X 9 2 B T の B l u e t o o t h ポートで P I A F S 通信中は、I T X 9 2 B T の他のポート（シリアル / U S B ポート）で通信はできません。
- ・ シリアルポートまたは U S B ポートで通信中は、I T X 9 2 B T の B l u e t o o t h ポートで P I A F S 通信はできません。

2.20 「データ通信」 -> 「PIAFSデータ通信」 -> 「お知らせ」

<変更> お知らせの一部を以下のように変更します。

<旧>

<お知らせ>

- ・Bluetooth 通信では PIAFS データ通信はご利用になれません。  
(将来、バージョンアップで対応予定です)
- ・AtermITX92BT で Bluetooth 接続中に AtermITX92BT の他のポート  
(シリアル / USB ポート) での PIAFS 通信はご利用できません。
- ・AtermITX92BT でのシリアルポートまたは USB ポートで  
PIAFS 通信中は、AtermITX92BT で Bluetooth 接続はできません。

<新>

<お知らせ>

- ・ITX92BTのBluetoothポートでPIAFS通信中は、  
ITX92BTの他のポート(シリアル/USBポート)で通信はできません。
- ・シリアルポートまたはUSBポートで通信中は、ITX92BTの  
BluetoothポートでPIAFS通信はできません。

2.21 「データ通信」 - > 「PIAFSデータ通信」 - >  
「AtermからPHSへ発信する」 - > 「手順1」

< 追加 >

表に以下を追加。

方法	OS	接続ポート モード	PIAFS の種類	手順
手動セ ット アップ	Windows Me / Windows 98SE	Bluetooth ポート接続	PIAFS 2.0 版 32K	詳細な手順は「インターネットの手 動セットアップ (WindowsMe/ Windows98 の場合)」を参照してくだ さい。ただし、「ダイヤルアップ接 続情報を作成する」の手順 4 でモデ ム情報から [AtermIT SYNC115]を選 択し、手順 5 で電話番号の後ろに 「PF」を付けてください。
			PIAFS 2.0 版 64K	詳細な手順は「インターネットの手 動セットアップ (WindowsMe/ Windows98 の場合)」を参照してくだ さい。ただし、「ダイヤルアップ接 続情報を作成する」の手順 4 でモデ ム情報から [AtermIT SYNC115]を選 択し、手順 5 で電話番号の後ろに 「PD」を付けてください。
			PIAFS 2.1 版 64K	詳細な手順は「インターネットの手 動セットアップ (WindowsMe/ Windows98 の場合)」を参照してくだ さい。ただし、「ダイヤルアップ接 続情報を作成する」の手順 4 でモデ ム情報から [AtermIT SYNC115]を選 択し、手順 5 で電話番号の後ろに 「PP」を付けてください。

< 次ページに続く >

< 前ページの続き >

方法	OS	接続ポートモード	PIAFSの種類	手順
手動セットアップ	Windows 2000	Bluetoothポート接続	PIAFS 2.0 版 32K	詳細な手順は「インターネットの手動セットアップ (Windows2000 の場合)」を参照してください。ただし、「ダイヤルアップ接続情報を作成する」の手順 7 でモデム情報から [AtermIT 128K Support Series] を、手順 8 で電話番号の後ろに「PF」を付加し、手順 16 でモデルプロトコルから [PIAFS 発信] を選択してください。
			PIAFS 2.0 版 64K	詳細な手順は「インターネットの手動セットアップ (Windows2000 の場合)」を参照してください。ただし、「ダイヤルアップ接続情報を作成する」の手順 7 でモデム情報から [AtermIT 128K Support Series] を、手順 8 で電話番号の後ろに「PD」を付加し、手順 16 でモデルプロトコルから [PIAFS 発信] を選択してください。
			PIAFS 2.1 版 64K	詳細な手順は「インターネットの手動セットアップ (Windows2000 の場合)」を参照してください。ただし、「ダイヤルアップ接続情報を作成する」の手順 7 でモデム情報から [AtermIT 128K Support Series] を、手順 8 で電話番号の後ろに「PP」を付加し、手順 16 でモデルプロトコルから [PIAFS 発信] を選択してください。

2.22 「データ通信」 -> 「CTI機能」 -> 「CTI情報出力」 -> 「お知らせ」

<削除> お知らせの以下の一文を削除します。

<お知らせ>

- ・Bluetooth通信ではCTI機能はご利用になれません。  
(将来、バージョンアップで対応予定です)

2.23 「データ通信」 -> 「OCNエコノミー」 -> 「お知らせ」

<削除>

<お知らせ> を削除します。

2.24 「データ通信」 -> 「ITMUX ステータス for USB コーティリテイ」 -> 「お知らせ」

<削除>

<お知らせ> を削除。

2.25 「データ通信」 -> 「ITMUX ステータス for USB コーティリテイ」 -> 「らくらくアシスタントでのフレックス BOD の設定」 -> 「手順7」 -> 「ご参考」

<変更>

<旧>

<ご参考>

128kbs マルチリンク PPP 通信を ITMUX で行う場合、  
フレックス BOD の設定は[ITMUX 設定タブ]で行ってください。  
ただし、Bluetooth ポート接続では、128Kbps マルチリンク通信は  
ご利用になれません。

<新>

<ご参考>

128kbs マルチリンク PPP 通信を ITMUX で行う場合、  
フレックス BOD の設定は[ITMUX 設定タブ]で行ってください。

2.26 「USBネットワーク」 -> 「USBネットワークとは」 -> 「お知らせ」

<削除>

<お知らせ>を削除。

2.27 「USBネットワーク」 -> 「USBネットワークとは」 ->  
「サーバーとクライアント」

<変更> 記述の一部を以下の通り変更

<旧>

サーバーとクライアントは役割の違いだけなので、WindowsMe/98/2000を搭載しAtermに接続できるパソコンなら、サーバーにもクライアントにもなることができます。サーバー側のパソコンが高性能でなければ動かないといったことはありません。WindowsMe/98/2000が提供するダイヤルアップサーバーまたはRASプログラムをインストールし、ダイヤルアップ接続を可能にすると、サーバーになります。また、サーバーとなるパソコンをAtermのどのポートに接続しなければならないといった制限もありません。

<新>

Bluetoothポートは、Windowsのサーバー側としてはご利用になれません。

Bluetoothポートは、Windowsのクライアント側でご利用下さい。

2.28 「USBネットワーク」 -> 「USBネットワークとは」 ->  
「利用例」 -> 「お知らせ」

<追加> お知らせに以下の記述を追加

・Bluetoothポートは、Windowsのサーバー側としてはご利用になれません。

・Bluetoothポートは、Windowsのクライアント側でご利用下さい。

2.29 「USBネットワーク」 - > 「準備」 - >  
「ダイヤルアップサーバプログラム」 - > 「お知らせ」

<追加> お知らせに以下の記述を追加

- ・Bluetoothポートは、Windowsのサーバー側としてはご利用になれません。
- ・Bluetoothポートは、Windowsのクライアント側でご利用下さい。

2.30 「USBネットワーク」 - >  
「サーバーパソコンが WindowsMe/98 の場合」 - >  
「サーバーパソコンの設定」 - > 「お願い」

<追加> お願いに以下の記述を追加

- ・Bluetoothポートは、Windowsのサーバー側としてはご利用になれません。
- ・Bluetoothポートは、Windowsのクライアント側でご利用下さい。

2.31 「USBネットワーク」 - >  
「サーバーパソコンが Windows2000 の場合」 - >  
「サーバーパソコンの設定」 - > 「お願い」

<追加> お願いに以下の記述を追加

- ・Bluetoothポートは、Windowsのサーバー側としてはご利用になれません。
- ・Bluetoothポートは、Windowsのクライアント側でご利用下さい。

2.32 「USBネットワーク」 - >  
「外部から着信可能なダイヤルアップサーバ」 - > 「お願い」

<追加> お願いに以下の記述を追加

- ・Bluetoothポートは、Windowsのサーバー側としてはご利用になれません。
- ・Bluetoothポートは、Windowsのクライアント側でご利用下さい。

## 2.33 「ATコマンド」 -> 「コマンド一覧と機能概要」

### <追加>

一覧に以下を追加

コマンド	機能概要	初期値	
\$MM	Bluetooth ポート 128kbps マルチリンク PPP の設定と表示	注	

## 2.34 「ATコマンド」 -> 「コマンド解説」

### <追加>

コマンド解説に以下を追加

\$MM

機能 : Bluetooth ポートの 128kbps マルチリンク PPP 通信の設定と表示を行います。

書式 : AT\$MM <パラメータ 1 > <=パラメータ 2 >

パラメータ : \$M コマンドと同じです。

入力例 : AT\$MM5=10

補足 : \$M コマンドの補足を参照してください。

データ通信ガイドの変更点は、以上です。